

久保田 順教授の略歴および業績

1931年10月1日生

学 歴

- 1950年4月 関東学院大学経済学部入学
- 1954年3月 同大学同学部卒業
- 1954年4月 立教大学大学院経済学研究科修士課程入学
- 1956年3月 同大学同大学院同課程修了

職 歴

- 1956年4月 関東学院大学経済学部助手
- 1958年4月 関東学院大学経済学部専任講師
- 1961年4月 関東学院大学経済学部助教授
- 1966年4月 立教大学経済学部助教授
- 1972年4月 立教大学経済学部教授
- 1981年4月 立教大学経済学部経営学科長（1983年3月まで）
- 1997年3月 立教大学定年退職
- 1997年7月 立教大学名誉教授

賞 罰

- 1995年 鎌倉市教育文化功労賞

学会ならびに社会における活動

- 日本国際経済学会
- 日本貿易学会（1966～1967年度 理事）
- 1976年～1996年度 鎌倉・市民アカデミア 代表
- 1983年～1985年度 鎌倉市文化問題懇話会 委員
- 1995年～1996年度 鎌倉・賢治の会 会長

研究業績

単著

1. 『貿易の理論と政策』新評論, 1965年9月
2. 『世界経済の戦後構造』新評論, 1973年12月
3. 『鎌倉・市民アカデミア—もう一つの生涯学習—』現代企画室, 1991年4月

編著

1. 『自力更正論としての第三世界』文眞堂, 1982年6月
2. 『市民連帯論としての第三世界』文眞堂, 1993年1月

共著

1. 『経済学の歴史と理論』(高野利治, 清水喜治, 久保田順共著) 新評論, 1965年5月
2. 『世界経済論・体制危機の展開過程』(久保田順, 大崎平八郎共著) 青木書店, 1970年9月
3. 『現代の世界経済』(木下悦二, ほか8名共著) 有斐閣, 1974年4月
4. 『現代日本経済批判』(井上周八, 久保田順, 和田八束共著) 文眞堂, 1974年6月

翻訳

- 『サミール・アミン開発危機—自立する思想・自立する世界—』国連大学出版局・文眞堂, 1996年1月

論文

1. 「西欧の市場条件の転換と日本貿易」(『経済評論』1965年5月号)
2. 「日米貿易関係の発展と現段階の矛盾」(『経済』1967年8月号)
3. 「ポスト・ケネディラウンドと世界貿易体制の再編成」(『世界経済評論』1967年8月号)
4. 「全般的危機論の方法(上)—戦後世界経済分析の基本的視座—」
(『立教経済学研究』第25巻第1号, 1971年5月)
5. 「全般的危機論の方法(中)—戦後世界経済分析の基本的視座—」
(『立教経済学研究』第25巻第4号, 1972年2月)
6. 「全般的危機論の方法(下)—戦後世界経済分析の基本的視座—」
(『立教経済学研究』第27巻第2号, 1973年7月)
7. 「『国際平和論』諸領域での展開」(『立教経済学研究』第43巻第2号, 1989年10月)
8. 「国際平和論の日本的祖型」(『立教経済学研究』第43巻第3号, 1990年1月)
9. 「宮沢賢治の思想と実践」(『あゆみ』第25号, 1994年2月, 横浜市立南高等学校)
10. 「『地球市民』の思想的表現を求めて」

(『ロランの世界・世界のなかのロラン』没後50年記念講座テキスト, 1994年11月, 鎌倉・市民アカデミア)

他16点

その他 研究発表, 講演あり